

べと病・疫病の専用剤

殺菌剤

ベトファイター®

顆粒水和剤



きゅうり



トマト



ばれいしょ



だいず



ぶどう



たまねぎ



ミニトマト



ベトファイター顆粒水和剤は、米国デュポン社のシモキサニル、およびクミアイ化学工業(株)のベンチアバリカルブイソプロピルを有効成分として含有しています。

殺菌剤

有効成分：シモキサニル・・・24.0%

ベンチアバリカルブイソプロピル・・・10.0%

製劑：34.0%顆粒水和劑

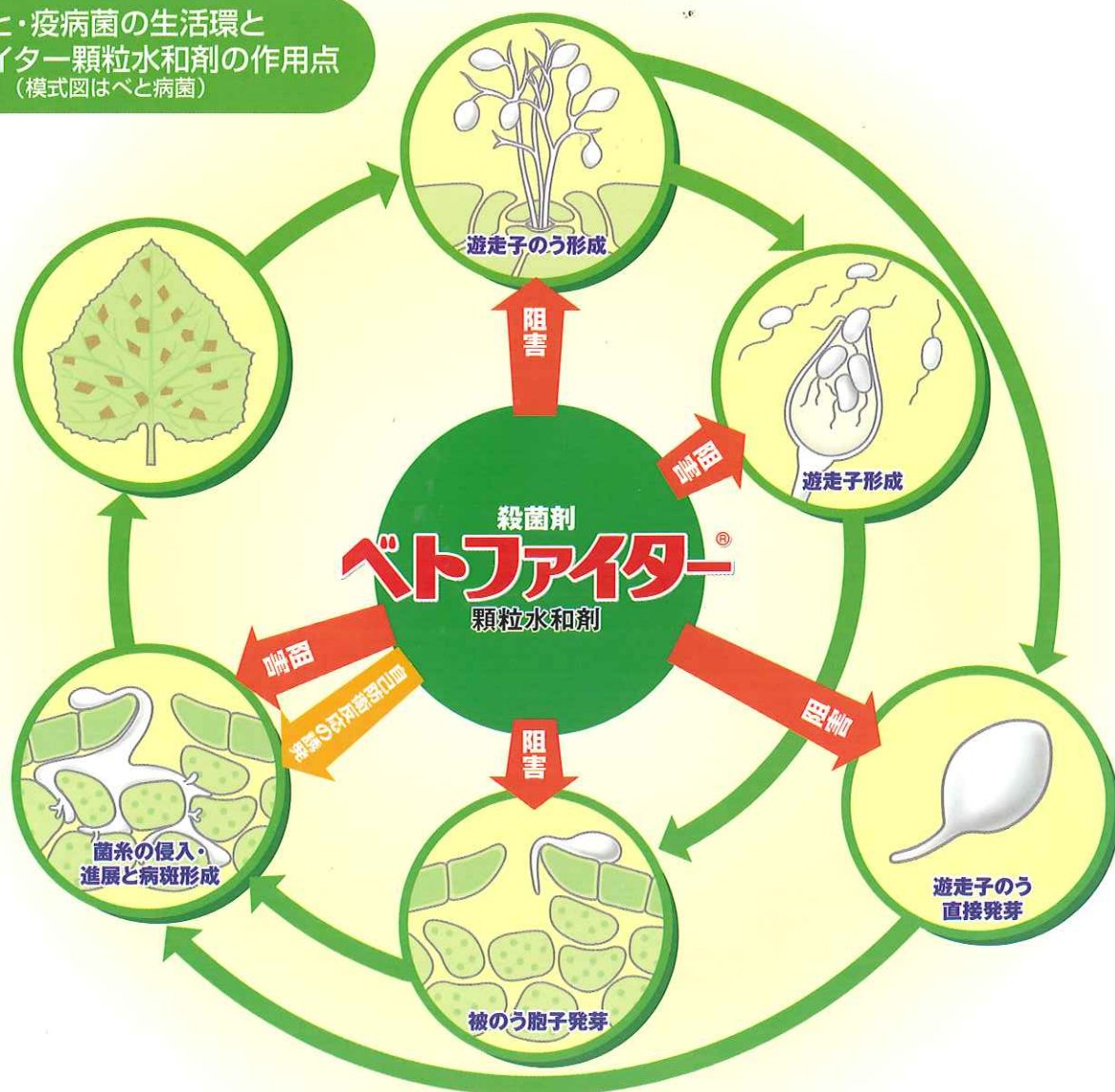
性状：褐色水和性細粒

① 予防性と残効性

② 初期感染抑制効果

③ 浸達・移行性

べと・疫病菌の生活環と
ベトファイター顆粒水和剤の作用点
(模式図はべと病菌)



安全性

1.人畜：普通物

ラット急性経口：LD₅₀ ♀300<LD₅₀<2000mg/kg

ラット急性経皮：LD₅₀ ♂♀ラット >2000mg/kg

皮膚刺激性：刺激性なし

眼刺激性：最小の刺激性

皮膚感作性：陰性

2.水産動植物

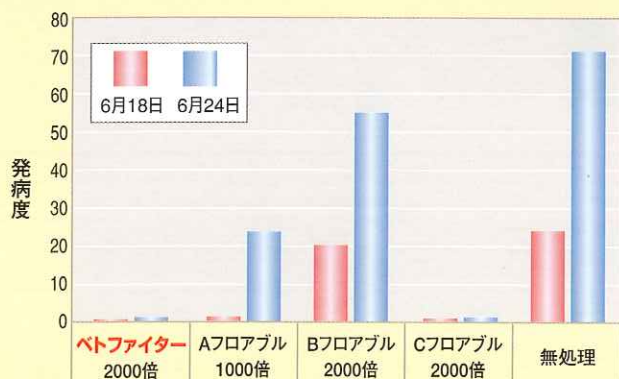
コイ：LC₅₀,96時間 198mg/ℓ (A類相当)

ミジンコ：EC₅₀,48時間 552mg/ℓ

藻類：ErC₅₀,48時間 30.7mg/ℓ

特 性

予防・残効



キュウリべと病に対する予防・残効活性（圃場試験）

供試作物：キュウリ(品種、半白節成)

試験規模：1区6株、3反復

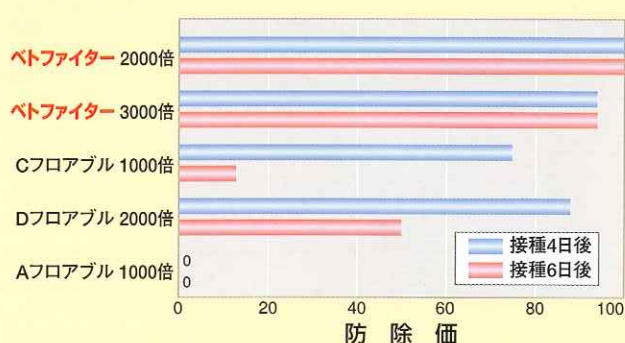
接種：6/7、ストロビルリン系剤耐性キュウリべと病菌を
下位3葉に噴霧接種

散布：6/3、6/10 333ℓ/10a

調査：最終散布8日後、最終散布14日後

(平成16年 日本曹達(株) 榛原フィールドリサーチセンター)

初期感染抑制



キュウリべと病に対する初期感染抑制活性（ポット試験）

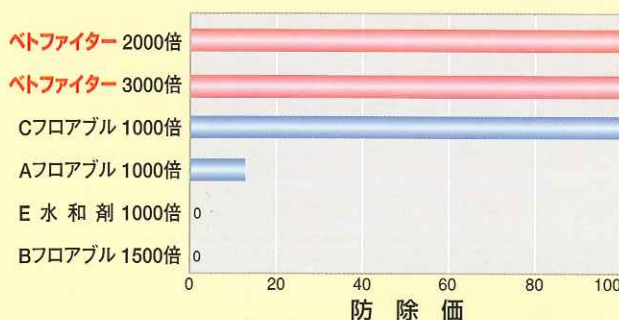
1.5葉期のポット植えキュウリを用い、第1葉裏面にキュウリべと病菌を接種して暗黒下湿室に静置し、接種1日後に供試薬剤を散布処理した。接種4日後および6日後に発病状況を調査し、防除価を求めた。

(日本曹達(株) 小田原研究所)



ベトファイター顆粒水和剤の
初期感染抑制活性

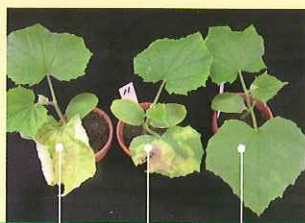
浸達性



キュウリべと病に対する浸達性（ポット試験）

1.5葉期のポット植えキュウリを用い、第1葉の表面のみに供試薬剤を散布処理した。散布1日後に葉裏面にキュウリべと病菌(ストロビルリン系剤耐性菌)を接種し、暗黒下湿室に静置した。接種7日後に発病状況を調査し、防除価を求めた。

(日本曹達(株) 小田原研究所)



ベトファイター顆粒水和剤の
浸達性

葉内移行性



キュウリべと病に対する葉内移行性（ポット試験）

1.5葉期キュウリの第1葉に以下に示す方法で散布、接種し、防除価を求めた。



(日本曹達(株) 小田原研究所)

殺菌剤 ベトファイター® 顆粒水和剤

試験成績

■ キュウリべと病への効果



作物 キュウリ(南極1号)
規模 1区20m² 9株/区 2反復
散布 6/28、7/6、7/13の計3回、小型動力噴霧器で300ℓ/10a散布した。
調査 7/20に1区9株の各20葉について発病程度別に調査し発病度を求めた。
(平成17年 岩手県農業研究センター)

■ タマネギべと病への効果



作物 タマネギ(ターボ)
規模 1区1.75m² 80株/区 3反復
散布 5/15、5/24、6/1の計3回、背負い式動力噴霧器で200ℓ/10a散布した。
調査 6/8に1区80株について発病程度別に調査し発病度を求めた。
(平成19年 東京都農林総合研究センター)

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

※本資料は2010年3月現在の登録内容に基づいています。



日本曹達株式会社

〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号

お問合せ(03) 3245-6178

(平日9~12時、13~17時、土日祝祭日を除く)

ホームページアドレス <https://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/>

大阪支店 ☎(06)6229-7343 関東営業所 ☎(048)677-6010

札幌営業所 ☎(011)241-5581 福岡営業所 ☎(092)771-1336

仙台営業所 ☎(022)227-1741